



梅雨にちなんだ折り紙



梅雨は日照り不足や雨による気圧の変化により体調管理が難しい季節です。そんな中でも楽しく元気に毎日を過ごしていただきたいと、小規模はるかぜではさまざまな取り組みを行っています。

今回は、「梅雨といえば・・・？」とお題を出し、連想クイズで考えてもらった物を実際に折り紙で作ってみました。

連想クイズの答えは、「紫陽花」。ひとつひとつ丁寧に「ここは、どがん折らにゃんと？」と互いに聞きながら、スタッフと和気あいあいの作品づくりができました。



看護小規模多機能型居宅介護はるかぜ 活動日記

オカリナ演奏会



6月7日看護小規模はるかぜでオカリナの演奏会が行われました。多くの方が聴きに來られホールは超満員。

演奏が終わると「すごく良かった！」と涙を流されている方や、「ハーモニカとまた違って音がなくてキレイな音だった」との感想を頂き、皆さんとても素敵な笑顔になっておられました。



天気の良い日は、ドライブへ



↑花岡山や、
独鈷山へ→

看護小規模では、天気の良いは、散歩に出たりドライブに行ったりと、外出する機会を多く作っています。

晴れた日に外出することで晴れやかな気分になります。また、肌で、目で季節の移ろいを感じ、脳への刺激にもなります。

なかなか外に出たがられない方も、実際に行ってみると「気持ちよかね〜」と素直な笑顔を見せてくださいました。

暑い季節になりますが、水分補給をしっかりして、いろいろなところへ行きたいと思います。

春日小学校ふれあい運動会



5月28日、春日小学校でふれあい運動会が開催されました。この日は天候にも恵まれ、まさに運動会日和。看護小規模と小規模の利用者さんと一緒に、応援に行くことができました。

日頃の練習の成果を発揮し、子どもたちが笑顔で走ったり演技したり。とても元気に頑張っている姿を見て、応援に行った私達もたくさんの元気と笑顔をもらう事が出来ました。



2017 05 28



2017 05 28



小規模はるかぜの利用者さんは、朝涼しい午前中に、歩行訓練を兼ねて、春日小学校まで歩いて応援・見学に行きました。参加型の競技には間に合いませんでしたが、楽しく応援することができました。

成長日記その2 << 第3回杏子収穫祭 >>

昨年は不作だった杏子の実。今年こそはと期待を膨らませ、花を見上げたのは4月のこと。いよいよ収穫の時期を迎えました。

今年は嬉しいことにたくさんの実がなり、去年の43個収穫に対し、約4倍の181個の収穫が出来ました。

しかし！大収穫と思いきや、今年は虫の発生などで傷んだ実も多く、使用できそうなのは半分程度…残念。恒例の杏子酒を造り、今は地域交流ラウンジにて寝かせてあります。皆さんでまた乾杯ができるのが今から楽しみです。

